

演題番号	受付番号	セッション名	時間	演題名
O-099	11054	治療（インスリン）①	8：50～9：40	週1回インスリン製剤切替えて血糖改善を認めた発達障害を有する2型糖尿病の1例
O-100	11055			イコデク導入に際し別居の子が注射代行し、治療満足度の高かった2型糖尿病をもつ78歳
O-101	11108			従来持効型インスリンからイコデクへの切り替え後に高血糖を呈した高齢糖尿病の3症例
O-102	11096			グラルギンから増量なしでイコデク導入し在宅療養可能となった高齢2型糖尿病の1例
O-103	11124			認知症の高齢2型糖尿病患者に週1回投与の持効型溶解インスリン製剤を導入した1例
O-104	11179	治療（インスリン）②	9：40～10：20	インスリンイコデク導入時の血糖管理においてグラルギン併用が有用であった1例
O-105	11087			2型糖尿病の独居高齢者において週一回持効型溶解インスリン製剤が有用であった1例
O-106	11161			アドヒアランス不良のためインスリンイコデクを用いて血糖コントロールを行った1例
O-107	11035			週1回の持効型インスリンとGLP-1製剤の組み合わせにて血糖変動が改善した1例
O-108	11071	治療（インスリン）③	10：20～11：00	インスリングラルギンで高血糖を呈しインスリンデテムルで改善した2型糖尿病の1例
O-109	11236			インスリン製剤の種類変更により改善を認めたインスリンアレルギーの1例
O-110	11122			インスリン製剤に対するアレルギーにより術前血糖管理に難渋した1例
O-111	11189			皮下アミロイド沈着によるインスリン吸収障害が疑われた1型糖尿病の1例
O-112	11073	遺伝子異常①	11：00～11：40	若年発症糖尿病に腎嚢胞・腎機能異常を伴い、遺伝子検査でMODY5と診断した1例
O-113	11160			若年発症成人型糖尿病3型(MODY3)にチルゼパチドが有効と考えられた1例
O-114	11223			MELAS患者由来iPS細胞におけるミトコンドリア機能およびマイトファジーの解析
O-115	11225			インスリン分泌能低下が主体の糖尿病を合併したKlinefelter症候群の1例
O-116	11015	脂質異常症・食事・運動ほか①	13：50～14：40	糖尿病性ケトアシドーシスに著明な高トリグリセリド血症を合併した1例
O-117	11040			糖尿病治療中断後に高中性脂肪血症、糖尿病ケトアシドーシス、急性膵炎に至った1例
O-118	11030			高TG血症による著明な偽性低Na血症を認めた高血糖高浸透圧症候群の1例
O-119	11228			家族性高トリグリセリド血症に伴う膵炎から巨大膵仮性嚢胞を生じた2型糖尿病の1例
O-120	11199			繰り返す急性膵炎から原発性高カイトミクロン血症の合併が疑われた2型糖尿病の1例
O-121	11176	脂質異常症・食事・運動ほか②	14：40～15：20	GLP-1受容体作動薬により中性脂肪値が著明に改善した2型糖尿病の1例
O-122	11009			「栄養指導せん発行webツール」の活用からリモート栄養指導の課題と展望を議論する
O-123	11126			食物繊維加熱後冷却法
O-124	11209			2型糖尿病におけるLipoprotein(a)濃度と各種パラメーターおよび血管合併症との関係
O-125	11201	合併症（神経障害・腎症）①	16：40～17：20	複視を契機に発見された糖尿病性動眼神経麻痺の1例
O-126	11119			左動眼神経麻痺を契機に2型糖尿病、脳動脈病変が発見された1例
O-127	11172			血糖日内変動が症状に関与し、経過中言語機能改善をみた、糖尿病性舞蹈病（続報）
O-128	11170			糖尿病の血糖コントロール後の神経障害からPOEMS症候群の診断に至った1例
O-129	11174	合併症（神経障害・腎症）②	17：20～18：00	神経伝導検査により診断された糖尿病神経障害合併アミロイドーシスの1例
O-130	11026			糖尿病性アミオトローフィーにより歩行不能に至った2型糖尿病の1例
O-131	11103			「こむら返り」を主訴に受診しDKAが判明した抗IA-2抗体陽性1型糖尿病の1例
O-132	11014			2型糖尿病合併CKDにおけるMRAフィネレノンの効果（長期間の解析結果）